



## 平成26年度 [第18回] 文化庁メディア芸術祭

# 11月28日(金)、受賞作品を発表!

— 受賞発表(記者発表会)は国立新美術館3階講堂で開催 —



昨年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭 記者発表会の様子

このたび、文化庁メディア芸術祭実行委員会は、平成26年度 [第18回] 文化庁メディア芸術祭受賞発表(記者発表会)を11月28日(金) 15:00より、東京・六本木の国立新美術館3階講堂で開催します。

記者発表会では、世界71の国と地域から応募された3,853作品の中から、大賞、優秀賞、新人賞を発表いたします。あわせてメディア芸術の分野に貢献のあった方に対して贈呈する功労賞も発表いたします。当日は、審査委員による審査講評や受賞者による作品の紹介も予定しています。また、会場内には受賞作品の一部を体験・閲覧できるデモコーナーを設ける予定です。

なお、これら受賞作品の展示・上映や関連イベントを実施する平成26年度 [第18回] の受賞作品展を、2015年2月4日(水)から2月15日(日)まで、国立新美術館を中心に開催します。そのみどころについても、いち早くご紹介します。

### 受賞発表

2014年11月28日(金)

各部門の受賞作品を発表

### 内覧会・贈呈式

2015年2月3日(火)

受賞者出席のもと  
内覧会・贈呈式を開催

### 受賞作品展

2月4日(水)–15日(日)

国立新美術館 他

## ●申込方法

本リリース最終ページにある出席申込書に必要事項をご記入の上、11月25日(火)までに、FAXにてお申込ください。

### 広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤

Email:jmaf18-pr@hilopress.net Tel:03-5577-4792 Fax:03-6369-3596 ※受付時間:平日10時~18時

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-18-11-905



## 1. 平成26年度 [第18回] 文化庁メディア芸術祭 受賞発表(記者発表会) 詳細

日時: **2014年11月28日(金)**  
14:30~受付開始  
15:00~開会(主催挨拶 / 受賞作品発表・紹介 / 受賞作品展説明)  
16:30 閉会

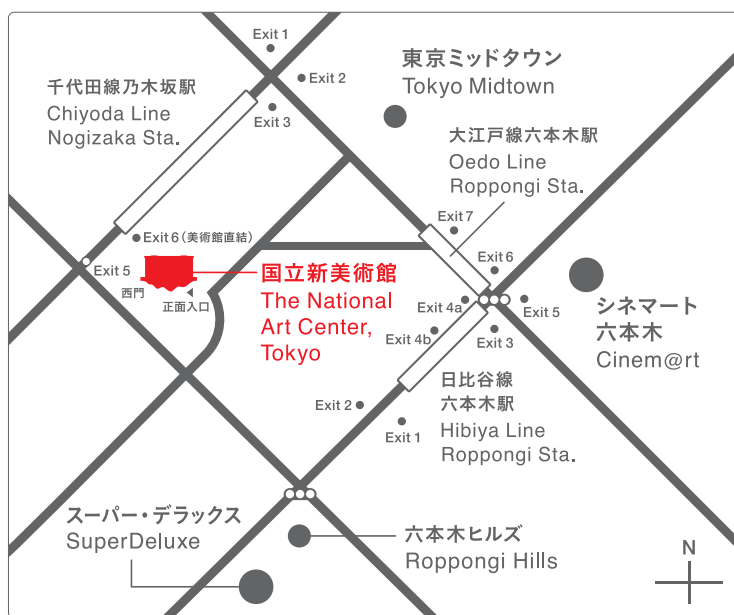
登壇者: 主催 加藤 敬(文化庁文化部芸術文化課長)  
(予定) 青木 保(国立新美術館長)  
運営委員 古川 タク(アニメーション作家)  
審査委員 三輪 眞弘(アート部門)  
久保田 晃弘(エンターテインメント部門)  
小出 正志(アニメーション部門)  
すがや みつる(マンガ部門)

※このほか受賞者の登壇を予定しています。

会場: 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2) 3階 講堂

- 東京メトロ千代田線 乃木坂駅 青山霊園方面改札6出口(美術館直結)
- 都営地下鉄大江戸線 六本木駅 7出口から徒歩約4分
- 東京メトロ日比谷線 六本木駅 4a出口から徒歩約5分

※駐車場はございませんので、お車での来館はご遠慮ください。



主催:文化庁メディア芸術祭実行委員会



## 2. 平成26年度 [第18回] 文化庁メディア芸術祭 受賞作品展について

文化庁メディア芸術祭は、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバルです。

2015年2月に開催する受賞作品展では、多様な表現形態を含む受賞作品と、功労賞の功績を一堂に展示するとともに、シンポジウムやトークイベント、ワークショップ等の関連イベントを実施します。

国内外の多彩なクリエイターやアーティストが集い、現在を代表するメディア芸術作品を体験できる貴重な12日間です。

■会期 2015年2月4日(水)～2月15日(日)

■会場 国立新美術館(東京都港区六本木7-22-2)※2月10日(火)休館  
10:00～18:00 金曜日は20:00まで ※入場は閉館の30分前まで  
シネマート六本木(東京都港区六本木3-8-15)  
スーパー・デラックス(東京都港区西麻布3-1-25 B1F)  
※開館時間、休館日は会場によって異なります。

■入場料 無料 ※全てのプログラムは参加無料です。

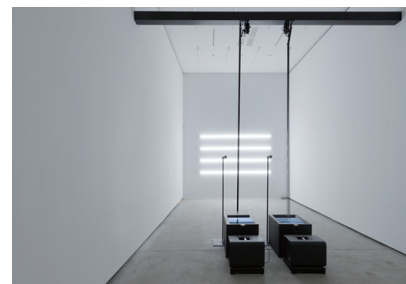
■主催 文化庁メディア芸術祭実行委員会

昨年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭 受賞作品展の様子



昨年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭  
アート部門 大賞受賞作品

『crt mgn』  
Carsten NICOLAI [ドイツ]



©2013 Carsten Nicolai. All Rights reserved Photo: Uwe Walter  
Courtesy Galerie EIGEN + ART Leipzig/Berlin and The Pace Gallery

昨年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭  
エンターテインメント部門 大賞受賞作品

『Sound of Honda /  
Ayrton Senna 1989』

菅野 薫 / 保持 壮太郎 / 大来 優 /  
キリーロバ ナージャ / 米澤 香子 / 関根 光才 /  
澤井 妙治 / 真鍋 大度 [日本/ロシア]



©Honda Motor Co., Ltd. and its subsidiaries and affiliates.

昨年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭  
アニメーション部門 大賞受賞作品

『はちみつ色のユン』  
ユン/ローラン・ポアロー [ベルギー/フランス]



©Mosaïque Films - Artémis Productions - Panda Média -  
Nadasdy Film - France 3 Cinéma - 2012

昨年度 [第17回] 文化庁メディア芸術祭  
マンガ部門 大賞受賞作品

『ジョジョリオン  
ージョジョの奇妙な冒険Part8ー』  
荒木 飛呂彦 [日本]



©LUCKY LAND COMMUNICATIONS/SHUEISHA



## ■みどころ

- 世界71ヶ国・地域の3,853作品から選ばれた作品、約160点を一堂に紹介。
- テクノロジーの進化によって変わりゆく、同時代の芸術表現を体感できる。
- 現在を代表する、様々なジャンルの作品を横断的に見ることができる。
- トークイベント、パフォーマンス、ワークショップ等、約40のプログラムを会期中に開催。
- アニメーションや実写など多様な映像作品をスクリーンで上映。
- ゲームやガジェット作品を、実際に手に取って体験できるスペースを用意。
- マンガライブラリーでは、受賞作品・審査委員会推薦作品の全巻を自由に閲覧できる。

## ■実施内容

### ●展示

国立新美術館の展示室を中心に、4部門の受賞作品を一堂に展示。ダイナミックなインスタレーションやインタラクティブアート、ゲーム、ガジェット等の体験型作品、貴重な関連資料とともに紹介するアニメーションやマンガ作品の展示等、文化庁メディア芸術祭の4部門の魅力が凝縮された展覧会です。

会場：国立新美術館 [2階 企画展示室2E] 他

### ●上映

アート表現、劇場アニメーションや短編アニメーション、ミュージックビデオ等の映像作品を特別プログラムに編成しシネマスクリーンで上映します。あわせて、受賞作家や監督が出演するトークイベントの開催も予定しています。

会場：シネマート六本木 [3階 スクリーン4] 他

### ●マンガライブラリー

会期中には、マンガ部門の受賞作品、審査委員会推薦作品の全巻を自由に読むことができるマンガライブラリーを開設します。

会場：シネマート六本木 [1階 エントランス]

### ●パフォーマンス

### ●デモンストレーション

パフォーマンス作品の公演やガジェット作品などのデモンストレーションを開催します。

会場：スーパー・デラックス 他

### ●関連イベント **参加無料**

約40の関連イベントの開催を予定しています。受賞作品についてアーティスト自身が語るトークイベントや、実際に作品制作を体験するワークショップ、解説とともに作品鑑賞を楽しむガイドツアーなど、全プログラム参加無料で、子どもから大人まで楽しめます。

## 問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 [CG-ARTS協会内]

〒104-0061 東京都中央区銀座1-8-16 3F

[一般受付] Tel: 03-5459-4668 ※受付時間: 9時～20時

文化庁メディア芸術祭 公式ウェブサイト <http://j-mediaarts.jp>

Facebook

<http://www.facebook.com/JapanMediaArtsFestival>

Twitter

<http://twitter.com/JMediaArtsFes>



### 3. 平成26年度 [第18回] 文化庁メディア芸術祭 応募概況

募集部門：4部門（アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガ）

募集期間：2014年7月7日（月）～9月2日（火） 58日間

#### 国内応募数過去最多の2,035作品 応募総数3,853作品

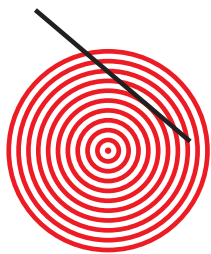
平成26年度 [第18回] 文化庁メディア芸術祭の作品募集は、9月2日（火）日本時間18:00をもって終了いたしました。今年度も多くの作品が寄せられ、世界71ヶ国・地域から3,853作品の応募がありました。そのうち、国内からの応募数は2,035作品と過去最多となり、エンターテインメント部門とマンガ部門の応募数も過去最多を記録しました。

インタラクティブアート	183	ゲーム	96
メディアインスタレーション	219	映像・音響作品	359
映像作品	556	空間表現	83
映像インスタレーション	139	ガジェット	92
グラフィックアート	630	ウェブ	95
ネットアート	70	アプリケーション	57
メディアパフォーマンス	80		
<b>アート部門</b>	<b>計 1,877</b>	<b>エンターテインメント部門</b>	<b>計 782</b>
劇場アニメーション	60	単行本で発行されたマンガ	573
テレビアニメーション		雑誌等に掲載されたマンガ	
オリジナルビデオアニメーション		コンピュータや携帯情報端末等で閲覧可能なマンガ	145
短編アニメーション	371	同人誌等を含む自主制作のマンガ	45
<b>アニメーション部門</b>	<b>431</b>	<b>マンガ部門</b>	<b>計 763</b>
		<b>応募作品総数</b>	<b>3,853</b>

#### ■海外からの応募

1,818作品 / 70ヶ国・地域（昨年度 [第17回] 2,347作品 / 83ヶ国・地域）

アイルランド、アラブ首長国連邦、アルゼンチン、アルメニア、イスラエル、イタリア、イラン、インド、インドネシア、ウクライナ、英国、エジプト、エストニア、エルサルバドル、オーストラリア、オーストリア、オランダ、カザフスタン、カナダ、韓国、キプロス、ギリシャ、クロアチア、コロンビア、シンガポール、ジンバブエ、スイス、スウェーデン、スペイン、スリランカ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タイ、台湾、チェコ共和国、中国、チリ、デンマーク、ドイツ、トルコ、ニュージーランド、ノルウェー、ハンガリー、バングラデシュ、フィリピン、フィンランド、ブラジル、フランス、ブルガリア、米国、米国領太平洋諸島、ベネズエラ、ベルギー、ポーランド、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ポルトガル、香港、マカオ、マケドニア、マルタ、マレーシア、南アフリカ、メキシコ、モーリシャス、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、レバノン、ロシア（五十音順）



第18回  
文化庁  
メディア芸術祭

FAX:03-6369-3596

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当行

返信締切:2014年11月25日

出席申込書

平成26年度[第18回]文化庁メディア芸術祭 受賞発表(記者発表会)

●日時:2014年11月28日(金)

14:30~受付開始

15:00~開会(主催挨拶/受賞作品発表・紹介/受賞作品展説明)

16:30 閉会

●会場:国立新美術館 3階 講堂

出席 【本紙は、ご出席の場合のみご返信ください】

| 貴紙・誌名 / 番組名 / サイト名:

| 貴社名 / ご所属:

| ご担当者名:

| 参加人数:

名

| TEL:

| FAX:

| Email:

| 出版・放送・掲載予定日:

○撮影について

あり (ビデオ・スチール)	なし
---------------	----

○取材について (取材をご希望の方には、広報担当より別途ご連絡させていただきます。)

大賞受賞者:希望する ( 部門 )	審査委員:希望する (取材希望者 )	運営委員:希望する (取材希望者 )
----------------------	-----------------------	-----------------------

当出席申込書は、11月25日(火)までに、FAXにてご返信ください。

<個人情報の取り扱いについて>

ご記入いただきました方の個人情報は情報の提供のために利用いたします。また許可なく業務委託先以外の第三者に個人情報を開示することはありません。

広報問合せ先

文化庁メディア芸術祭事務局 広報担当[hilo Press内] 鎌倉・星野・佐藤

Email:jmaf18-pr@hilopress.net Tel:03-5577-4792 Fax:03-6369-3596 ※受付時間:平日10時~18時

〒101-0047 東京都千代田区千代田1-18-11-905